

様式 1 再生資源利用計画書(実施書) ー建設資材搬入工事用ー

ー「建設リサイクルガイドライン」様式ー

計画書又は実施書に○をつける 発注者によるチェック

元請会社担当者、連絡先の記入、TEL、FAXの番号間違いに注意

表面

1.工事概要

発注機関名
新潟県 燕市

発注機関コード*1
1 5 2 1 3 0

発注担当者チェック欄
担当者
〇〇〇〇
TEL
〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇

請負会社名
㈱〇〇〇〇

建設業許可 または
解体工事業登録
新潟県 大臣
〇〇〇〇〇〇〇 号
1 5 2 1 3

請負会社コード*2
1 5 2 1 3

記入年月日
R. 〇 年 〇 月 〇 日

会社所在地
新潟県燕市〇〇〇〇-〇〇-〇〇

TEL
〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇
FAX
〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇

工事責任者
〇〇〇〇

調査表記入者
〇〇〇〇

工事名
〇〇〇〇道路改良工事

工事種別コード*3
B - 1

請負金額
千 百 十 千 百 十
億 億 億 万 万 万 1万円未満四捨五入
1 1 0 0 0 0 0,000 円 (税込み)

工事施工場所
新潟県 都 道 燕 (市) 区 〇〇〇〇地先
府 (県) 燕 町 村 〇〇〇〇地先

住所コード*4
1 5 2 1 3

工期
令和 〇 年 〇 月 〇 日から
令和 元 年 12 月 27 日まで

工事概要等
延長 300m , 切土 300m³ , 道路盛土 5600m³ ,
路盤工 1050m³ , 舗装工 570m³

施工条件の内容
(再生資源の利用に
関する特記事項等)

1. 路体盛土材は〇〇市〇〇地先より運搬
2. 舗装工(基層及び歩道部)は再生加熱アスファルト混合物とする

左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用
千 百 十 千 百 十
億 万 万 万 1万円未満四捨五入
5 0 0,000 円 (税込み)

再資源化等が完了した年月日
令和 元 年 12 月 6 日

裏面の建設廃棄物(建設発生土を除く)の
再資源化等に要した費用及び再資源化等
の完了日を記入

建築面積
延床面積

階 数

地上 階
地下 階

構造
(数字に○をつける)

用途
(数字に○をつける)

1.鉄骨鉄筋コンクリート造 2.鉄筋コンクリート造 3.鉄骨造
4.コンクリートブロック造 5.木造 6.その他
1.居住専用 2.居住産業併用 3.事務所
4.店舗 5.工場、作業所 6.倉庫
7.学校 8.病院診療所 9.その他

建築面積<延床面積

2.建設資材利用計画(実施)

注:コード*5~9は下記欄外のコード表より数字を選んで下さい。桁間違い、単位の違いに注意 請負金額>処理費用

建設資材（新材を含む）					再生資材の供給元			(再生資材を利用した場合に記入して下さい)				再生資源	
分類	小分類 コード*5	規格	主な利用用途 コード*6	利用量(A)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*7	施工条件 内容 コード*8	再生資材の供給元場所住所	住所コード *4	再生資材の名称 コード*9	再生資材利用量(B) (注1)	利用率 B/A×100	
特定建設資材	コンクリート	1		10.0	トン						トン	%	
				トン							トン	%	
				トン							トン	%	
	合 計			トン							トン	%	
	コンクリート 及び鉄から 成る建設 資材	1		5.0	トン						トン	%	
				トン							トン	%	
				トン							トン	%	
	合 計			トン							トン	%	
	木 材	1		トン							トン	%	
		2		トン							トン	%	
			トン							トン	%		
	合 計		トン							トン	%		
アスファルト 混合物	1	(20)	1	740.0	トン	〇〇道路(〇〇)工場	2	1	燕市〇〇地先	1 5 2 1 3	1	740.0	740.0 %
	2	(20)	1	494.0	トン						トン	0.0 %	
				トン							トン	%	
	合 計			1,234.0	トン						740.0	60.0 %	
その他の建設資材	土 砂	2		2,100.0	締めm³	〇〇道路改良工事	2	1	燕市〇〇地先	1 5 2 1 3	2	2,100.0	100.0 %
		3		700.0	締めm³	現場内利用	1	1	現場内利用	1 5 2 1 3	3	700.0	100.0 %
		8		500.0	締めm³						締めm³	0.0 %	
	合 計			3,300.0	締めm³						2,800.0	100.0 %	
	砕 石	1	C40~0	1,080.0	m³	〇〇(〇〇)工場	3	1	燕市〇〇地先	1 5 2 1 3	1	1,080.0	100.0 %
		2	M40~0	810.0	m³	〇〇(〇〇)工場	3	1	燕市〇〇地先	1 5 2 1 3	2	500.0	61.7 %
		1	C40~0	30.0	m³	現場内利用	1	1	現場内利用	1 5 2 1 3	1	30.0	100.0 %
	合 計			1,920.0	m³						1,610.0	83.9 %	
	その他 (再生資材 のみ記入)			トン		具体的名称を記入						トン	%
				トン								トン	%
			トン								トン	%	
	合 計		トン								トン	%	

コード*5
コンクリートについて
1.生コン 2.無筋コンクリート二次製品 3.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.有筋コンクリート二次製品 2.その他
木材について
1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード
アスファルト混合物について
1.粗粒度アスコン
2.密粒度アスコン(開粒度及び改質アスファルトコンクリートを含む)
3.細粒度アスコン 4.アスファルトモルタル
5.加熱アスファルト安定処理路盤材
土砂について
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土 5.浚渫土 6.土質改良土
7.建設汚泥改良土 8.再生コンクリート砂
9.山砂、山土等の購入土、採取土
砕石について
1.クラッシャーラン 2.粒度調整砕石 3.鉱さい 4.単粒度砕石
5.ぐり石、割ぐり石 6.その他
その他の建設資材について(再生資材の名称を具体的に記入)

コード*6
アスファルト混合物について
1.表層 2.基層
3.上層路盤 4.歩道
5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)
土砂について
1.道路路体 2.路床 3.河川築堤
4.構造物等の裏込材、埋戻し用
5.宅地造成用 6.水面埋立用
7.ほ場整備(農地整備)
8.その他(具体的に記入)
砕石について
1.舗装の下層路盤材
2.舗装の上層路盤材
3.構造物の裏込材、基礎材
4.その他(具体的に記入)
その他について(利用用途を具体的に記入)

コード*7
再生資材の供給元について
1.現場内利用
2.他の工事現場(陸上)
3.他の工事現場(海上)
4.再資源化施設
5.ストックヤード
6.その他

コード*8
施工条件について
1.再生材の利用の指示あり
2.再生材の利用の指示なし

コード*9
コンクリートについて
1.再生生コン 2.再生無筋コンクリート二次製品 3.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.再生有筋コンクリート二次製品 2.その他
木材について
1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード
アスファルト混合物について
1.粗粒度アスコン
2.密粒度アスコン(開粒度及び改質アスファルトコンクリートを含む)
3.細粒度アスコン 4.アスファルトモルタル
5.加熱アスファルト安定処理路盤材
土砂について
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土 5.浚渫土 6.土質改良土
7.建設汚泥改良土 8.再生コンクリート砂
9.山砂、山土等の購入土、採取土
砕石について
1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整砕石 3.鉱さい
4.その他
その他の建設資材について(再生資材の名称を具体的に記入)

注1:再生資材利用量について
アスファルト混合物等で、利用した
再生材(製品)の中に、新材が混入し
ている場合であっても、新材混入分を
含んだ再生資材(製品)の利用量を
記入して下さい。

裏面にも御記入ください